アウトリーチ支援研修(後期)

目的	精神疾患・障がいを持つ人の暮らしを支えるための多職種による訪問型支援の仕組みと実践を知り、リカバリーを目指した地域支援の基本的な考えを学ぶ。		
対象	特別区・島しょの行政職員、医療機関職員、その他精神保健福祉関係機関職員等		
日時	令和6年10月30日(水曜日) 午後1時30分から4時30分	定員	300名
受講方法	オンライン（Zoomウェビナー）：聴講型の研修です		
その他	<p>※Zoomウェビナーに必要な環境をご用意ください（パソコン等の端末で画面を見ることができ、音声を聞くことができるインターネット環境があること。カメラ、マイクは必要ありません）</p> <p>※オンライン研修については、東京都立中部総合精神保健福祉センターホームページの「オンライン研修受講について」をご覧ください。</p> <p>※研修開始時間30分前より入室いただけます。</p>		

プログラム

時間	内容	
13:30～ 13:40	研修案内・オリエンテーション	
13:40 ～ 16:20	<p>精神科訪問支援の実践報告と 地域生活でのリカバリーを考える</p> <hr/> <p>こころのホームクリニック世田谷 院長 高野洋輔</p>	<p>重い精神疾患や障がいがある人も、住み慣れた地域で自己実現を図りながら暮らすことが重要視されています。ACT(包括型地域生活支援プログラム)等の多職種による訪問型支援を展開する診療所の精神科医師からの実践報告を聞き、ストレンクスモデル等の基礎知識から多職種チームの運用等の実践的な考え方まで幅広く学びます。</p>
16:20～ 16:30	事務連絡	

【この研修に関するお問合せ先】

東京都立精神保健福祉センター調査担当 電話03-3844-2210